

エビデンスに基づく事業実装の
能力開発トレーニングコースのことです。

Capacity Development Training Course
for Evidence-based Program Implementation
(on Public Health Nursing and Community Health)

えびトレ3回コースのご案内



コースの目標

- 新規事業を立ち上げる、あるいは既存の事業を改善するときに必要な**事業実装**の力量を高める。
- **事業実装**の力量を自分の実践に活かすイメージを持つ。
- ➔ **事業実装**とは、目的を果たす事業をいい感じに現場に導入すること。

れ：えびトレ ラストの3回目によこそ！

エビデンスに基づく事業実装の能力を開発するトレーニングコース、えびトレ。

1回目、2回目と、先進優良事例をエビデンスとする事業実装の基本とポイントを、母子保健と成人保健の事例を通して学びました。最終回となる3回目は、学んだことを自分の活動に活かす準備のための回です。

えびトレ3回コースのご案内



1回目：

まずは基本を、押さえます！こんな時、どうする？

2回目：

先進優良事例の横展開！これの意味、わかる？

3回目：

さあ自分の実践に活かそう！どんなイメージ？

た：えびトレ、早くもラスト、3回目だね。

れ：そうね。最後までご参加ありがとうございます。1回目は先進優良事例をエビデンスとする事業実装のプロセス全体を学びました。

2回目は、実は全国の保健師への実態調査の結果、課題があると分かった内容、つまり事業実装のプロセスにおいて最もスキルアップを要する内容を学んでいたんです。

だから2回を通して、学ぶべき事業実装のポイントがバッチリ押さえられていると思います！

た：うほうほ～！

れ：だから今回、あなたには、学んだことに自信をもって、自分の実践にこんな風に活かすぞ！というイメージを持ってもらいたいと思っています。準備はよろしいでしょうか。

た：わくわく～

えびトレで使う主な用語の定義



アクティブラーナー
サポーターの
プリサ氏



ナビゲーター
保健師の
れんれん



あなたの
学びのお供
たあコ

えびトレで使う主な用語の定義



事業

ここでは**事業・活動・施策化**などを含み、あなたや所属部署のメンバーが主催して、対象となる方々（個人・家族、集団・組織・地区などのコミュニティ）に行っている働きかけのこと（新規事業・事業改善案の採用から継続・普及への一連の段階を含む）。

えびトレで使う主な用語の定義



先進優良事例

事業・活動などの発展がほかより進歩しており、その状態がほかに比べて優れている事例

えびトレで使う主な用語の定義



横展開

よいものは自治体や地域の境界線を越えて共有し、より多くの成果につなげていこうとする動き。できるだけ早く手間も費用もかけずに、質は落とさず水平方向（横方向）に伝えて、根拠や手法などの共有をはかって協力していく活動や仕組み。

えびトレで使う主な用語の定義



実装科学

日々の保健医療と公衆衛生の場に、ポピュレーションの健康課題を解決するエビデンスに基づく事業を導入する（≡事業実装）、この促進方法を研究する学問¹⁾

(1. What is Implementation Science?. National Cancer Institute: Division of Cancer Control & Population Sciences. <https://cancercontrol.cancer.gov/is>. July 22, 2022.)

3 回目

さあ自分の実践に活かそう！
どんなイメージ？



3回目 さぁ自分の実践に活かそう！

どんなイメージ？



レクチャー

事業実装の力量が高まると、こんなイイことが！

た：今回の流れだね～

3回目 さあ自分の実践に活かそう！

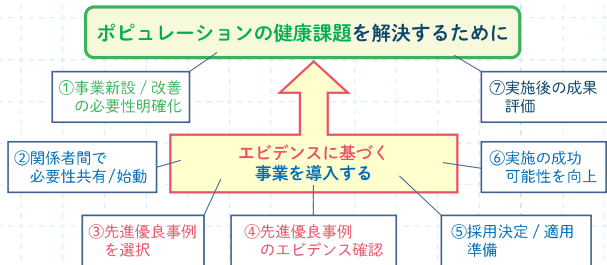
どんなイメージ？



シミュレーション

①～⑦を、好きな順で進めてね！

図1 事業実装の定義とプロセス(①～⑦)



れ：ラストの今回は、学びの総仕上げということで、レクチャーとシミュレーションを通して大事なポイントを押さえていきましょう。

3回目 さあ自分の実践に活かそう！

どんなイメージ？



メッセージ あなたへのエール

- この事業実装のプロセスは、実装科学と政策移転の理論をもとに研究班が設定したものです。また、シミュレーションに出てくる事例は、実際の事例を参考にしたフィクションです。

3回目 さあ自分の実践に活かそう！

どんなイメージ？



レクチャー

事業実装の力量が高まると、こんなイイことが！

シミュレーション

①～⑦を、好きな順に進めてね！

メッセージ あなたへのエール

おわり

レクチャー

事業実装の力量が高まると、 こんなイイことが！



ブ：やあ。今回のレクチャーは、事業実装の力量が高まると、いったいどんなこんないいことがあるかについてだよ。
た：〈パタパタ上下〉

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！

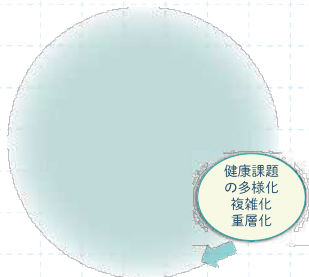


事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



ブ：健康課題は多様で複雑、そしてどれもなくなるわけではなく、重層化していったらね。

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



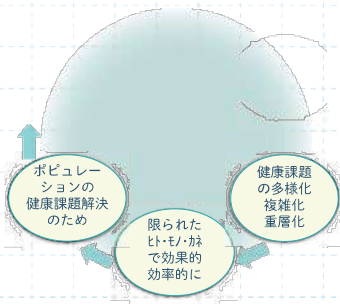
ブ：そんななか、限られたヒト・モノ・カネで、いかに効率的で効果的な事業を展開するかが求められている。

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



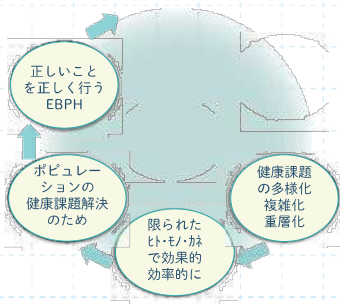
ア：めざすのはポピュレーションの健康課題の解決だから、

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



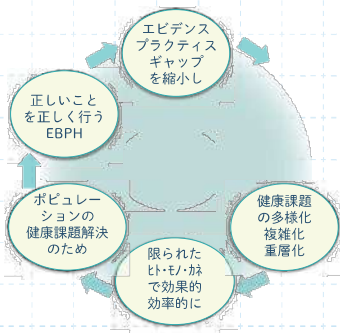
ブ：そのために、正しいことを正しく行う、つまりエビデンスに基づく公衆衛生の実践が欠かせないんだ。

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



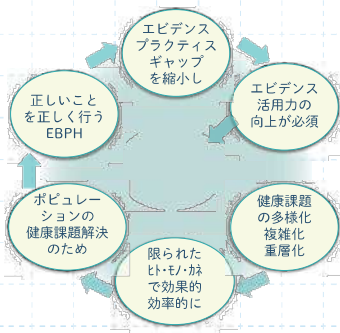
プ：でも、先行研究の結果から、エビデンス・プラクティスギャップがすごく大きいことが分かっている。だから、それを縮めることと、

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



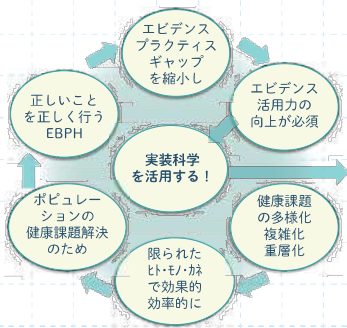
ブ：現場のエビデンス活用力を高めることが、喫緊の課題であり、とても重要なんだ。

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



ブ：実装科学は、ポピュレーションの健康課題を解決するために、エビデンスに基づく実践・事業・政策を現場に導入することを促進する学問なんだよ。
近年とても注目されていて、今回のえびトレもその理論を土台にしているんだ。

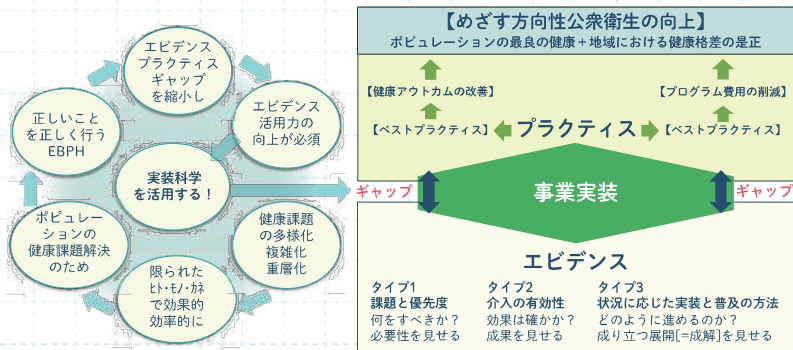
た：〈バタバタ上下〉

事業実装の力量が高まると、

こんな良いことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



ブ：この図は事業実装の力量を高めることで、エビデンスをプラクティス、つまり実践に活かし、ベストプラクティスを導く様子を表しているんだ。

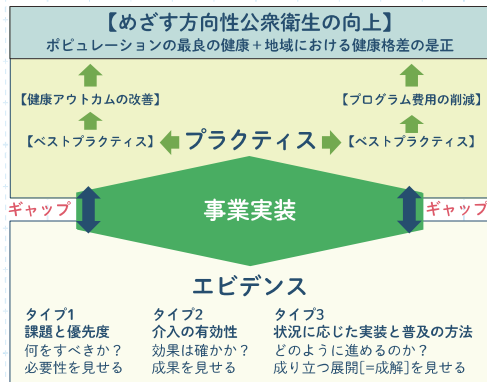
ブ：ベストプラクティス、つまり最良の実践は、例えば孤立死の減少といった健康アウトカムを改善したり、無駄のない効果のある方法に変えることで、結果的に費用を削減することにつながるんだ。このエビデンスに基づく実践を継続することが、ひいてはポピュレーションの最良の健康へ、地域における健康格差の是正へと向かうことになるんだよ。あなたや職場のみんなの事業実装力が高まると、こんないい結果が待っているんだね。

事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！

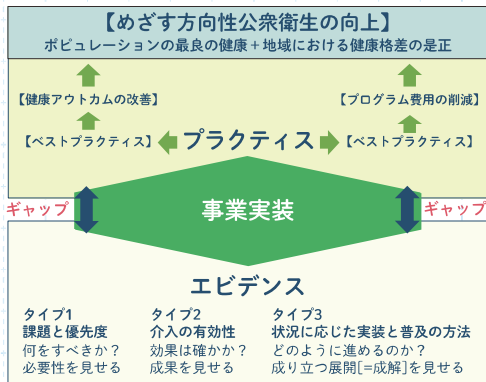


事業実装の力量が高まると、

こんなイイことが！



図2 エビデンスに基づく実践によって健康増進と健康格差是正がより確実に！



おわり

シミュレーション ①～⑦を、 好きな順に進めてね！



た：このえびトレで用いるエビデンスは、先進優良事例だったね。

れ：そのとおり。先進優良事例の横展開は、効果的で効率的に、開発段階の費用をかけずに、スピーディーに、エビデンスを現場に持ってくる方法として理に適う方法と言えます。

た：仕上げのシミュレーション、どうすればいいの？

シミュレーション ①～⑦を、

好きな順に進めてね！



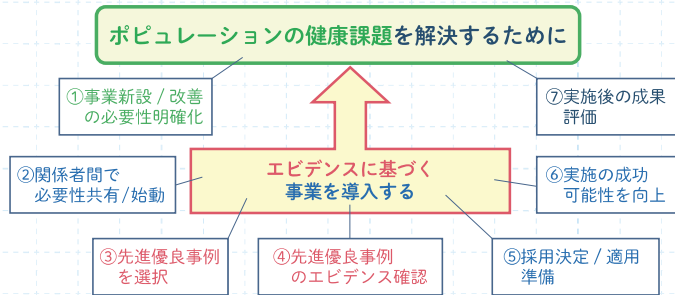
れ：はい。事業実装とは、ポピュレーションの健康課題を解決するために、エビデンスに基づく事業を導入することでした。そしてそのプロセスの7つのパートについて、ポイントを学んできましたね。最後のシミュレーションでは、ご自身で理解度をチェックして、ご自身の活動にどのように活かそうかイメージしていただきます。

れ：①～⑦のどこからでも、好きなところを選んで、進めてください。では、いってらっしゃ～い！

シミュレーション ①～⑦を、 好きな順で進めてね！



図1 事業実装の定義とプロセス(①～⑦)



- ポピュレーションの健康課題を解決するために①事業の新設/改善の必要性を明確化し、②関係者間で共有し導入に向けて始動する。
- エビデンスに基づく事業を導入するために、③先進優良事例を選択し、④そのエビデンスを確認する。
- ⑤採用する先進優良事例を決定し適用に向けて準備し、⑥実施の成功可能性を向上させる。
- ⑦実施後の成果を評価し、健康課題解決への寄与を確認する。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



ブ：事業実装の最初は、事業の新設・改善の必要性を明確化する、というパートだよ。実践のポイントはということだったかな。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：ほよ～、〇〇ってなあに？

ブ：今から実践のポイントを説明するよ。プロセスごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分なら次にどう展開するかを、そのあいだに考えてほしい。いいかい。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

ブ：住民の声の増加や、統計上の数の推移から現場の実態が見えてくる。それは国や都道府県の動向とも一致しているかもしれないね。まず最初には……

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

→健康課題と背景要因の明確化

ブ：住民の声の増加や、統計上の数の推移から現場の実態が見えてくる。それは国や都道府県の動向とも一致しているかもしれないね。まず最初には、

➡実際に起こっている健康課題は何なのか、それはどんな背景で起こっているかを明確にすることだね。同時に欠かせないのは……

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

- ➡健康課題と背景要因の明確化
- ➡優先度の判断

ブ：住民の声の増加や、統計上の数の推移から現場の実態が見えてくる。それは国や都道府県の動向とも一致しているかもしれないね。まず最初には、

- ➡実際に起こっている健康課題は何なのか、それはどんな背景で起こっているかを明確にすることだね。同時に欠かせないのは
- ➡優先度の判断だよ。その課題は、より多くの人に関わるか、あるいは少なくともより深刻か、緊急性が高いか、地域格差があるかなど、判断基準を設けて優先度の高いことから取り組むんだよ。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

→健康課題と背景要因の明確化

→優先度の判断

めざす方向性の実現に向けて

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

- ➡健康課題と背景要因の明確化
- ➡優先度の判断

めざす方向性の実現に向けて

- ➡既存の事業で解決不可

ブ：めざす方向性、ポピュレーションの最良の健康の実現に向けて、

➡その優先度の高い健康課題が、既存の事業で解決できないと分かたらどうする？……

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

- ➡健康課題と背景要因の明確化
- ➡優先度の判断

めざす方向性の実現に向けて

- ➡既存の事業で解決不可
- ➡事業新設 / 改善が必須

ブ：めざす方向性、ポピュレーションの最良の健康の実現に向けて、

➡その優先度の高い健康課題が、既存の事業で解決できないと分かったらどうする？

➡そう新規事業を立ち上げるか、既存の事業の改善が必須になるよね。それって、あなたがそう思うだけじゃなくて……

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

- ➡健康課題と背景要因の明確化
- ➡優先度の判断

めざす方向性の実現に向けて

- ➡既存の事業で解決不可
- ➡事業新設 / 改善が必須
- ➡自治体・組織でその重要性を認識

ブ：めざす方向性、ポピュレーションの最良の健康の実現に向けて、

- ➡その優先度の高い健康課題が、既存の事業で解決できないと分かったらどうする？
- ➡そう新規事業を立ち上げるか、既存の事業の改善が必須になるよね。それって、あなたがそう思うだけじゃなくて
- ➡そう、自治体として、組織として、その重要性を認識して動き出す必要があるね。さらに……

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



1) 実践のポイントは〇〇だった。

現場の実態（声↑・数↑）+国・都道府県の動向

- ➡健康課題と背景要因の明確化
- ➡優先度の判断

めざす方向性の実現に向けて

- ➡既存の事業で解決不可
- ➡事業新設 / 改善が必須
- ➡自治体・組織でその重要性を認識
- ➡事業新設 / 改善に向けた力量形成も並行

プ：めざす方向性、ポピュレーションの最良の健康の実現に向けて、

➡そう、自治体として、組織として、その重要性を認識して動き出す必要があるね。さらに

➡そう、あなたも含んで関わるメンバー全員が、事業の新設・改善に必要な力量形成を並行して行っていくことになるよね。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



2) 実践のイメージ、例えば...

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



2) 実践のイメージ、例えば...

最近ゲリラ豪雨が増えて、隣町ではお年寄りが逃げ遅れて、天井まで浸水した家で亡くなる例があった。

本市の新興住宅地では、自治会加入率も低く、有事の際に身を守る対策も不十分だ。これは何とかしなければならない。。

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

1. 事業新設 / 改善の必要性を明確化



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目

(太字は特に重要)

II-9 課題と事業必要性確認	健康課題の解決に資する事業が必須
II-12 外的インセンティブ把握	国・都道府県の動向把握と政策活用
III-16 新規受入風土醸成	事業の優先度・重要性を認識・受容
IV-24 段階的展開スキル体得	全プロセスを展開できる力量形成めざす



れ：ようこそ。あなたはご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1 回目に戻って、復習してみてくださいね。

2. 関係者間で必要性を 共有 / 導入へと始動



ブ：事業実装において、事業の新設・改善の必要性を明確にしたあと、関係者間で必要性を共有して動き始めるパートだよ。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：ほよ～、実践のポイントは〇〇だった、ってなあに？

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
事業新設 / 改善の必要性を明確化

ブ：今から実践のポイントを説明するよ。項目ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分なら次にどう展開するかを、そのあいだに考えながら聴くんだよ。
事業新設/改善の必要性を明確したら、次のステップは組織として動き出す必要があるんだ。……

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



1) 実践のポイントは〇〇だった。

事業新設 / 改善の必要性を明確化

→ 所属の意思決定者を含み、組織として、健康課題・
背景要因・優先度を共有（知識↑）

ブ：事業新設/改善の必要性を明確したら、次のステップは組織として動き出す必要があるんだ。

- ➡ まずは、所属の意思決定者を含み、組織として、解決すべき健康課題と、その背景要因、そして優先度を共有すること。
これは、分かったこと、つまり関係者全員の知識の土台を固めることになるんだ。
ロジックモデルで図にしたり、ポンチ絵を作成して説明することもあるね。そしてその次は……

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



1) 実践のポイントは〇〇だった。

事業新設 / 改善の必要性を明確化

- 所属の意思決定者を含み、組織として、健康課題・背景要因・優先度を共有（知識↑）
- 事業新設 / 改善が必要と合意（動機↑）

ブ：事業新設/改善の必要性を明確したら、次のステップは組織として動き出す必要があるんだ。

→ まずは、所属の意思決定者を含み、組織として、解決すべき健康課題と、その背景要因、そして優先度を共有すること。

これは、分かったこと、つまり関係者全員の知識の土台を固めることになるんだ。ロジックモデルで図にしたり、ポンチ絵を作成して説明することもあるね。そしてその次は

→ 事業新設/改善が必要ということに、組織として合意する。これは、変革するという動機の土台を固めることになるよ。そして、その次に……

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



1) 実践のポイントは〇〇だった。

事業新設 / 改善の必要性を明確化

- ➔ 所属の意思決定者を含み、組織として、健康課題・背景要因・優先度を共有（知識↑）
- ➔ 事業新設 / 改善が必要と合意（動機↑）
- ➔ 事業をベストプラクティス（最良の実践）にするためにどう動くか（サービスの質への責任感↑）

ブ：事業新設/改善の必要性を明確したら、次のステップは組織として動き出す必要があるんだ。

➔ まずは、所属の意思決定者を含み、組織として、解決すべき健康課題と、その背景要因、そして優先度を共有すること。

これは、分かったこと、つまり関係者全員の知識の土台を固めることになるんだ。ロジックモデルで図にしたり、ポンチ絵を作成して説明することもあるね。そしてその次は

➔ 事業新設/改善が必要ということに、組織として合意する。これは、変革するという動機の土台を固めることになるよ。そして、その次に

➔ 事業をベストプラクティス、つまり最良の実践にするためにどう動くか、

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



1) 実践のポイントは〇〇だった。

事業新設 / 改善の必要性を明確化

- ➡ 所属の意思決定者を含み、組織として、健康課題・背景要因・優先度を共有（知識↑）
- ➡ 事業新設 / 改善が必要と合意（動機↑）
- ➡ 事業をベストプラクティス（最良の実践）にするためにどう動くか（サービスの質への責任感↑）
- ➡ 事業による到達目標をどこに設定するか（ポピュレーションの健康アウトカムへの責任感↑）

ブ：事業新設/改善の必要性を明確したら、次のステップは組織として動き出す必要があるんだ。

➡ まずは、所属の意思決定者を含み、組織として、解決すべき健康課題と、その背景要因、そして優先度を共有すること。

これは、分かったこと、つまり関係者全員の知識の土台を固めることになるんだ。ロジックモデルで図にしたり、ポンチ絵を作成して説明することもあるね。そしてその次は

➡ 事業新設/改善が必要ということに、組織として合意する。これは、変革するという動機の土台を固めることになるよ。そして、その次に

➡ 事業をベストプラクティス、つまり最良の実践にするためにどう動くか、

➡ 事業による到達目標をどこに設定するかを、

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



1) 実践のポイントは〇〇だった。

事業新設 / 改善の必要性を明確化

- ➡ 所属の意思決定者を含み、組織として、健康課題・背景要因・優先度を共有（知識↑）
- ➡ 事業新設 / 改善が必要と合意（動機↑）
- ➡ 事業をベストプラクティス（最良の実践）にするためにどう動くか（サービスの質への責任感↑）
- ➡ 事業による到達目標をどこに設定するか（ポピュレーションの健康アウトカムへの責任感↑）
- ➡ 情報収集・協議等具体的な行動へ

プ：➡まずは、所属の意思決定者を含み、組織として、解決すべき健康課題と、その背景要因、そして優先度を共有すること。

これは、分かったこと、つまり関係者全員の知識の土台を固めることになるんだ。ロジックモデルで図にしたり、ポンチ絵を作成して説明することもあるね。そしてその次は

➡事業による到達目標をどこに設定するかを、

➡情報収集や協議を通して具体的に決めていくよ。これは、サービスの質と、ポピュレーションの健康アウトカムに対して、自治体として責任を持って取り組むための行動なんだ。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



2) 実践のイメージ、例えば...

地区担当として、新興住宅地の課題は見えていたけど、脆弱な地区組織の課題を改善する新規事業の必要性について、皆に分かってもらうには、まず根拠となる資料を作成するところから始めなきゃね。

理解を得やすいように、ポンチ絵を描いてみようかな。。。どんな事業なら新設できそうか相談しなきゃ。。。。

プ：例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

2. 関係者間で必要性を

共有 / 導入へと始動



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目 (太字は特に重要)

III-14 合意手段整備	協議の場設定とコミュニケーション手段保持
III-15 組織文化考慮	組織の規範・価値・特性の影響を考慮
III-17 目標設定・公表	組織として事業で到達する目標を設定
III-18 上位目標確認	組織の上位計画との整合性を確認



れ：ようこそ。あなたはご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1 回目に戻って、復習してみてくださいね。

3. 先進優良事例を選択



ブ：ここは、先進優良事例をエビデンスとする事業実装のコアなパート、先進優良事例の選択についてだよ。実践のポイントはということだったかな。

3. 先進優良事例を選択



3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：うほ～、〇〇だったってかいてるよお～

ブ：そう、今から実践のポイントを説明するよ。内容ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分ならどう動かかを、そのあいだに考えてほしい。用意はいいかい。

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

ブ：組織として事業の新設/改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向になった。
これは効果的・効率的に、正しいことを正しく行うためのひとつの選択だね。

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

→ 先進優良事例の探し方（図3）

ブ：組織として事業の新設/改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向になった。

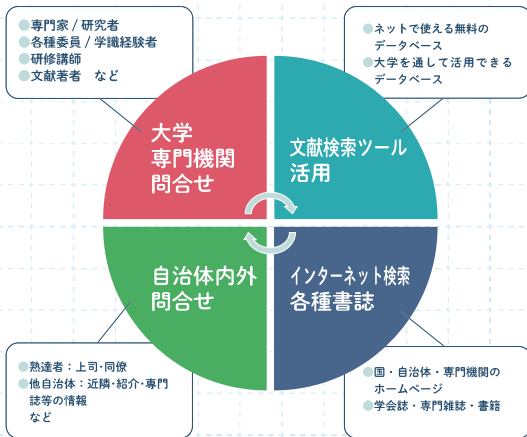
これは効果的・効率的に、正しいことを正しく行うためのひとつの選択だね。

➡まずは先進優良事例の探し方をおさらいしよう。どんな探し方があったかな？……

3. 先進優良事例を選択



図3 先進優良事例の探し方



3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

→ 先進優良事例の探し方（図3）

⇒ 問合せ：大学・専門機関、自治体内外

プ：組織として事業の新設/改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向になった。

これは効果的・効率的に、正しいことを正しく行うためのひとつの選択だね。

➡まずは先進優良事例の探し方をおさらいしよう。どんな探し方があったかな？

⇒問合せ：大学・専門機関、自治体内外

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

→ 先進優良事例の探し方（図3）

⇒ 問合せ：大学・専門機関、自治体内外

⇒ 検索：文献検索ツール、インターネット

ブ：組織として事業の新設/改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向になった。

これは効果的・効率的に、正しいことを正しく行うためのひとつの選択だね。

■まずは先進優良事例の探し方をおさらいしよう。どんな探し方があったかな？

⇒問合せ：大学・専門機関、自治体内外

⇒検索：文献検索ツール、インターネット

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

→ 先進優良事例の探し方（図3）

⇒ 問合せ：大学・専門機関、自治体内外

⇒ 検索：文献検索ツール、インターネット

⇒ 蔵書等：学会誌、専門雑誌、書籍

ブ：組織として事業の新設/改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向になった。

これは効果的・効率的に、正しいことを正しく行うためのひとつの選択だね。

→ まずは先進優良事例の探し方をおさらいしよう。どんな探し方があったかな？

⇒ 問合せ：大学・専門機関、自治体内外

⇒ 検索：文献検索ツール、インターネット

⇒ 蔵書等：学会誌、専門雑誌、書籍

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

➡横展開できるかを判断する視点（図4，図5）

3. 先進優良事例を選択



図4 先進優良事例の評価枠組み



図5 転用可能性のチェックポイント



3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

- ➡横展開できるかを判断する視点（図4，図5）
 - ⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ

ブ：➡OKいいね。次は、探した複数の先進優良事例について、横展開できるかをどう判断するのかについてだよ。どんな判断の仕方があったかな？
⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

→横展開できるかを判断する視点（図4，図5）

⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ

⇒優良性：アウトカム、アウトプット、プロセス、ストラクチャー

ブ：⇒OKいいね。次は、探した複数の先進優良事例について、横展開できるかをどう判断するのかについてだよ。どんな判断の仕方があったかな？

⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ

⇒優良性：アウトカム、アウトプット、プロセス、ストラクチャー

3. 先進優良事例を選択



1) 実践のポイントは〇〇だった。

組織として事業新設 / 改善を決定し、先進優良事例をエビデンスとして横展開する方向へ（効果的・効率的に「正しいことを正しく行う」選択）

- ➡横展開できるかを判断する視点（図4，図5）
 - ⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ
 - ⇒優良性：アウトカム、アウトプット、プロセス、ストラクチャー
 - ⇒転用可能性：住民ニーズ・地域特性にマッチ、自治体・組織にフィット

ブ：⇒先進性：新規性、インパクト、注目度、時代にマッチ

⇒優良性：アウトカム、アウトプット、プロセス、ストラクチャー

⇒転用可能性：住民ニーズ・地域特性にマッチ、自治体・組織にフィット

先進性・優良性は、転用してもいい質なのかを判断する視点だよ。転用可能性の方は、よその事例を自分のところのいい感じに持ってこれるかどうかを判断する視点だね。

3. 先進優良事例を選択



3. 先進優良事例を選択



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：これでバッチリ実践のポイントが押さえられたね。どう動くか、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

3. 先進優良事例を選択



2) 実践のイメージ、例えば...

学会に参加した時、災害に備えて、平時から地区組織活動を整えていった講演を聞いた気がする。先輩にも聞いて、ちゃんと調べてみよう。ネットで防災、まちづくり、事例と検索すると、たくさん出てきた！内閣府のポータルサイトもあった！

<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/minna/machidukuri/index.html>

ここにヒントがあるかもしれない。
読んでみよう。

3. 先進優良事例を選択



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

3. 先進優良事例を選択



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目 (太字は特に重要)

I-4 適用性確認	現場に適用するための調整点を明確化
I-6 諸条件確認	導入への手順・範囲・期間等を明確化
II-10 共同可能性確認	実施状況の把握や情報・意見の交換
II-11 先進優良事例把握	実施内容の把握と転用可能性の検討



れ：ようこそ。あなたはご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1・2回目に戻って、復習してみてくださいね。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



ブ：さて、横展開する先進優良事例を選択したら、そのエビデンスを確認しなきゃね。実践のポイントはということだったかな。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



4. 先進優良事例の エビデンスを確認



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：うほ～、〇〇が知りたいよお～

ブ：今から実践のポイントを説明するよ。項目ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分がここをどう理解しているかを、合間合間で頭に思い浮かべてほしい。いいかい。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
事業新設 / 改善のために導入する先進優良事例
のエビデンスを確認

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
事業新設 / 改善のために導入する先進優良事例
のエビデンスを確認
→ エビデンスの3タイプとタイプ別の確認
方法（表1）

タイプ1は、……何をすべきか？という課題と優先度を見せるエビデンス。タイプ2は、……効果は確かか？という介入の有効性を見せるエビデンス。そしてタイプ3は、……どのように進めるのか？という状況に応じた実装と普及の方法を見せるエビデンスだった。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



表1 エビデンスの3タイプ

分類	タイプ1	タイプ2	タイプ3
エビデンス タイプの特徴	課題と優先度 ●何をすべきか？ ●必要性を見せる	介入の有効性 ●効果は確かか？ ●成果を見せる	状況に応じた実装と普及の方法 ●どのように進めるのか？ ●成り立つ展開[=成解]を見せる
主なエビデンス 収集方法	●公衆衛生サーベイランス データ(人口動態含む) ●質的データ：地域住民、 その他の関係者 ●各種メディアから取る データ	●システマティックレビュー論文 ●ナラティブレビュー論文 ●1つ以上の科学論文 ●事業評価、政策評価	左記に加え ●視察(観察、参加、ヒアリング等) による最新知見や実態の把握、及び 現場の文脈に依存した当面成立 可能な根拠や選択肢の把握
求められる エビデンスレベル	高～中	高	高～低
エビデンスの 評価指標	エビデンスレベル	エビデンスレベル	当該地域/場と時代/時期の実態に 応じた転用可能性、開放/リカバリー エンパワメント/強化の可能性
エビデンスに 基づく公衆衛生の 7段階との関連	1. コミュニティアセ メントの実施(何が 課題?) 2. 課題に関する当初見解 提示(その課題の何を 解決すればいい?)	3. 問題の定式化(解決に 向けてどのようなエビデンスが ほしい?) 4. 学術文献の検索とシステマ ティックレビューの活用 (こんなエビデンスがあるよ)	5. 介入方法の選択肢作成と優先 順位付け(どれが使えるかな) 6. 事業・政策の計画立案と実施 (計画に組み込もう) 7. 事業・政策の評価(成果が得ら れたかな?)

注：表には、それらのエビデンスをどこから収集するのか、それぞれどんなエビデンスレベルが求められていて、そのエビデンスが使えるかどうかを評価する指標が何かについて整理しているよ。読んでみて納得かい？

そして、表には、エビデンスに基づく公衆衛生の7段階において、どんなエビデンスが求められるのか、関連するところを対応させてみたよ。正しい事業実装を正しく行うためには、すべてのタイプのエビデンスを用いる必要があるんだね。……

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
事業新設 / 改善のために導入する先進優良事例
のエビデンスを確認
 - ➡ エビデンスの3タイプとタイプ別の確認
方法（表1）
 - ➡ エビデンスレベル（表2）

ブ：覚えているかい。エビデンスの最も基本的な定義は、信じるのが真実か、推奨するのが妥当かを示す、利用可能な事実や体系だった情報ということだったね。

➡そしてエビデンスには3つのタイプがあったよ。

➡復習のため、エビデンスレベルの表をみておこう。……

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



表2 エビデンスレベル (Melnyk, B. M., & Fineout-Overholt, E. 2019)

Level I	関連したランダム化比較試験(RCTs)のシステマティックレビュー
Level II	適切に設定されたランダム化比較試験(RCTs)
Level III	ランダム化されていないが適切に設定された比較試験(準実験的研究)
Level IV	適切に設定された症例対象研究、コホート研究
Level V	記述的研究や質的研究のシステマティックレビュー
Level VI	単一の記述的研究や質的研究
Level VII	関係省庁・団体の意見や専門家委員会の報告書

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
事業新設 / 改善のために導入する先進優良事例
のエビデンスを確認
 - ➡ エビデンスの3タイプとタイプ別の確認
方法（表1）
 - ➡ エビデンスレベル（表2）
 - ➡ 様々な形式のエビデンス（図6）

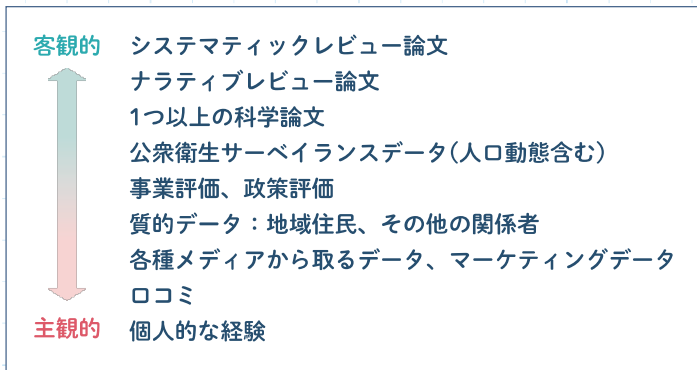
ブ：覚えているかい。エビデンスの最も基本的な定義は、信じるのが真実か、推奨することが妥当かを示す、利用可能な事実や体系だった情報ということだったね。

- ➡そしてエビデンスには3つのタイプがあったよ。
- ➡復習のため、エビデンスレベルの表をみておこう。
- ➡様々な形式のエビデンスについても、図を出すよ。……

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



図6 様々な形式のエビデンス (Chambers & Kerner, 2007)



ブ：肝に銘じておく必要があるのは、我々が使うエビデンスは、単にエビデンスレベルが高いものに限るということではなく、その時、その場で、入手可能な最良のエビデンスを用いる、ということだ。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えて、どう動けばいいか、イメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



2) 実践のイメージ、例えば...

たくさんあった先進優良事例のなかで、担当地区に活用できそうな活動が見つかった。

報告書をダウンロードできたので、皆で読んでみると、活動の前後でアンケートをして数量的に変化を確認していた。住民の声もまとめられてる。引用文献が書いてあったので、それも入手することにしよう！担当者の連絡先も書いていたから、まず電話して聴いてみようかな。

4. 先進優良事例の

エビデンスを確認



事業実装におけるこの部分を
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

4. 先進優良事例の エビデンスを確認



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目 (太字は特に重要)

1-1 事業の出处確認	事業が開発されたか背景や経過を確認
1-2 エビデンス確認	検証された事業のエビデンスを確認
1-3 利点確認	既存事業と比較した利点・欠点を確認
IV-22 知識・信念保有	事業遂行する知識・技術・信念を持つ



れ：ようこそ。あなたはご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。
お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1・2回目に戻って、復習してみてくださいね。

5. 採用を決定し適用の準備



ブ：先進優良事例のエビデンスが確認できて、採用が決まった。いよいよ導入に向けて準備をするパートにきたよ。ここでの実践のポイントはということだったかな。

5. 採用を決定し適用の準備



5. 採用を決定し適用の準備



1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：ほよ～、〇〇ってどういうこと？

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

ブ：今から実践のポイントを説明するよ。内容ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分ならこの時どう動くかを、そのあいだにあれこれ考えてほしい。
そうそう、どうやってよそから持ってくるかという転用可能性を判断して現場にどうおろすかを考える内容は、別のパートで述べてるから、ここでは省くよ。いいかい。

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

→現場に「適用」するために

ブ： →採用を決めたエビデンスのある先進優良事例を、自分のところに適用するためには、まずこれに手をつけたいね。……

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

→現場に「適用」するために
⇒ヒト：プロジェクトチームによる推進 /
展開

ブ：➡採用を決めたエビデンスのある先進優良事例を、自分のところに適用するためには、まずこれに手をつけたいね。
そう、ヒト・モノ・カネは、どんな準備にも必要だよな。
特にヒト。新しいプロジェクトを進めるには、推進母体となるプロジェクトチームやリーダーが必要だ。

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

- ➡現場に「適用」するために
 - ⇒ヒト：プロジェクトチームによる推進 / 展開
 - ⇒モノ：場・設備・教材・資料の準備 / 点検・整備

ブ： ➡採用を決めたエビデンスのある先進優良事例を、自分のところに適用するためには、まずこれに手をつけたいね。
そう、ヒト・モノ・カネは、どんな準備にも必要だね。
特にヒト。新しいプロジェクトを進めるには、推進母体となるプロジェクトチームやリーダーが必要だ。
そのヒトたちを中心に、モノ、つまり場や設備、教材や資料の準備をする。

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

- 現場に「適用」するために
 - ⇒ヒト：プロジェクトチームによる推進 / 展開
 - ⇒モノ：場・設備・教材・資料の準備 / 点検・整備
 - ⇒カネ：費目確認・見積 → 予算要求 → 予算確保

プ： そう、ヒト・モノ・カネは、どんな準備にも必要だよな。

特にヒト。新しいプロジェクトを進めるには、推進母体となるプロジェクトチームやリーダーが必要だ。

そのヒトたちを中心に、モノ、つまり場や設備、教材や資料の準備をする。

そしてカネ。何に予算が必要か、費目を確認し、見積りをとり、予算要求をして予算を確保する流れは欠かせないよ。

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

→ 事業実装計画

ブ： →それを円滑に進めるにはどうしたらよかったかな。……そう、事業実装の計画を綿密に立てることだね。

5. 採用を決定し適用の準備



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

→ 事業実装計画

⇒ スケジュール管理：工程表 / ロードマップ

ブ： ➡それを円滑に進めるにはどうしたらよかったかな。……そう、事業実装の計画を綿密に立てることだね。
スケジュールの管理はどうする？…… そう、工程表やロードマップを活用するのが便利だね。

5. 採用を決定し適用の準備



1) 実践のポイントは〇〇だった。

先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が決定、いよいよ導入へ

→事業実装計画

⇒スケジュール管理：工程表 / ロードマップ

⇒ゴール管理：タスク・達成目標・重要度、
締切・完了予定日、開始日・
進捗、責任者・担当者等の
一覧表

ブ：⇒それを円滑に進めるにはどうしたらよかったかな。……そう、事業実装の計画を綿密に立てることだね。

スケジュールの管理はどうする？……そう、工程表やロードマップを活用するのが便利だね。

また、何をいつまでにだれの責任で達成するのかといったゴール管理に関する内容は、そのタスクの重要度とともに一覧表にしておくのがいいね。

ブ：忘れてはいけないのが、試行。お試しをどうするかだよ。

何が頭に浮かんだかな。事業の一部についてリハーサルしたり、通し稽古をしたり、モデル実施から全面実施へと辿る場合もあるね。

5. 採用を決定し適用の準備



1) 実践のポイントは〇〇だった。

先進優良事例のエビデンスが確認でき採用が
決定、いよいよ導入へ

→事業実装計画

⇒スケジュール管理：工程表 / ロードマップ

⇒ゴール管理：タスク・達成目標・重要度、
締切・完了予定日、開始日・
進捗、責任者・担当者等の
一覧表

⇒試行：リハーサル(部分・通し)、モデル
実施、など

5. 採用を決定し適用の準備



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

5. 採用を決定し適用の準備



2) 実践のイメージ、例えば...

評価方法も含み、先進優良事例の具体的な内容が入手できた。職場内でも話し合い、今後、市内で同様の課題を持つ新興住宅地への普及も視野に入れて、5年計画で推進チームを作ることになった。

今年度は、私の担当地区でモデル実施することになったので、計画の下案を書いてみるぞ！

5. 採用を決定し適用の準備



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

5. 採用を決定し適用の準備



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目 (太字は特に重要)

I-5 試用確認	導入前に試行的な実施段階を経る
I-7 媒体品質管理	事業の品質を保証する教材・資料整備
I-8 経費確認	経費の費目毎確認と予算の確保
III-13 場・設備の調達・管理	実施場所・設備の確認と確保
V-26 計画立案	組織として綿密に実施計画を立案



れ：ようこそ。あなたのご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

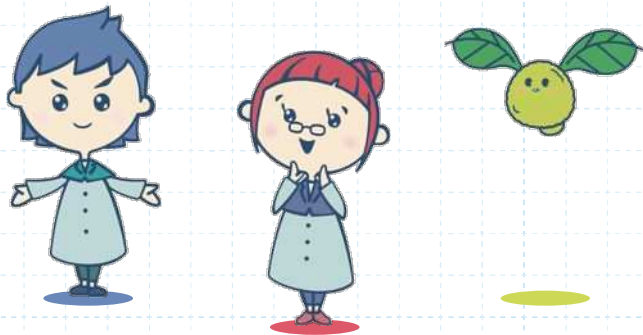
いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1・2回目に戻って、復習してみてくださいね。

6. 実施の成功可能性を向上



ブ：エビデンスのある先進優良事例を横展開する事業実装について学ぶえびトレ。ここはその実施を成功に導くために、どうすればいいかというパートだよ。実践のポイントはということだったかな。

6. 実施の成功可能性を向上



6. 実施の成功可能性を向上



1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：ほよ～、実践のポイントは〇〇って書いてる、教えてよお～

6. 実施の成功可能性を向上



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例の現場への導入準備と並行して、成功にむけた「質保証」を行うこと

プ：今から実践のポイントを説明するよ。項目ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、自分ならそこでどう動けばいいかを、頭の中で思い描いてほしい。いいかい。

プ：ここは、先進優良事例の現場への導入準備と並行して、成功にむけた「質保証」を行うために大切なパートなんだ。質保証というとまず思い浮かべるのは？……

6. 実施の成功可能性を向上



1) 実践のポイントは〇〇だった。

先進優良事例の現場への導入準備と並行して、成功にむけた「質保証」を行うこと

→ 能力開発

求められる能力の明確化：基礎、専門技能

組織的努力：段階的に習得する継続学習計画、学習環境の整備

成長確認：省察的实践（図 7）、ポジティブフィードバック

ブ：まずは、求められる能力の明確にする必要がある。基礎となる学習から、専門性の高い内容については別途研修を受ける必要があるかもしれないね。進め方として大事なものは？……

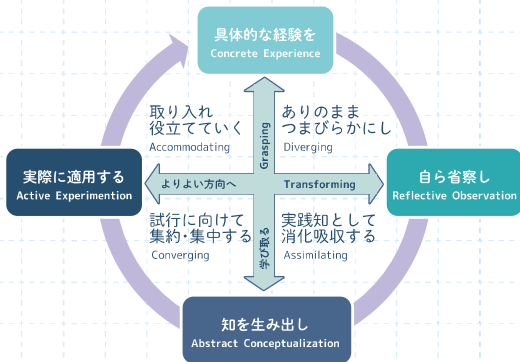
そう、組織的努力によって進められるのが望ましいんだ。求められる能力を段階的に習得する継続的な学習計画、その学習環境の整備も必要だね。

6. 実施の成功可能性を向上



図7 省察的実践

－「成解」を導く未来志向の行為－



省察的実践（リフレクティブプラクティス）の展開方法

～Kolbの経験学習サイクルとGibbsのリフレクションの問いを用いて～

ブ：それから、事業が成功することと同時にとても大事なのが、それぞれの成長を確認しあうことなんだよ。そのためには、日々の実践を振り返り、次にこうするとよりいいねというところまで思考を回す省察的実践、そしてメンバーが互いにいいところをポジティブフィードバックしあうこと、これらを職場として習慣づけていくことを推奨するよ。

6. 実施の成功可能性を向上



1) 実践のポイントは〇〇だった。

先進優良事例の現場への導入準備と並行して、成功にむけた「質保証」を行うこと

→ 役割の明確化

全体統括リーダー

実行指揮サブリーダー

実働スタッフ

協働する外部関係者

ブ： ➡もうひとつ、それぞれの役割を明確にすることも実施を成功させるカギなんだ。大きく分けると、どんな役割があるかな？……
そう、全体を統括するリーダー、実行を指揮するサブリーダー、
実働を担当するスタッフの役割をイメージしたかな。加えて、協働する外部の関係者の役割もあるよね。

求められる能力を身に付け、役割が明確になったら、よぉーしやるぞ、という気持ちになるよね。

6. 実施の成功可能性を向上



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

6. 実施の成功可能性を向上



2) 実践のイメージ、例えば...

地区の防災についてまず住民に自分事として考えてもらう段階。まだまだ自分には、住民との関係づくりのスキルがない。

チームに相談すると、リーダーからは関連書籍を渡され、サブリーダーは研修会を紹介してくれた。メンバーはそれぞれ自分の経験を語ってくれて、すごく助かった！

6. 実施の成功可能性を向上



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

6. 実施の成功可能性を向上



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目

(太字は特に重要)

III-19 組織内学習風土整備	組織として必要な学習の体制を整備
III-20 リーダーシップ発揮	リーダーはメンバーに事業を説明し支持
III-21 知識と情報へのアクセス	実施メンバーが力量形成環境を獲得
V-27 適材適所配置	適切な人材配置と役割遂行
V-28 外部との連携・協働	必要な関係者・機関との連携・協働
V-29 事業参加者募集	複数の広報媒体・手段で参加者募集



れ：ようこそ。あなたのご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1 回目に戻って、復習してみてくださいね。

7. 実施後の成果を評価



ブ：先進優良事例をエビデンスとする事業実装。導入した新規事業の成果をどう評価すればいいのか、ここはそれをまとめるパートだよ。実践のポイントはということだったかな。

7. 実施後の成果を評価



7. 実施後の成果を評価



1) 実践のポイントは〇〇だった。

た：うほ～、ここでも〇〇ができたよお～

7. 実施後の成果を評価



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例導入の成果を評価

ブ：今から実践のポイントを説明するよ。内容ごとに、少し間をおいて話すから、あなたは、それってどうすることだったかな、自分はまずどう動くかなと、考えて臨んでほしい。いいかい。

ブ：新規の事業や改善した事業を実施したら、その成果を評価する必要があるね。

➡まず、事業を実施したことによる成果、事業評価はどんな方法で行う？……

7. 実施後の成果を評価



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例導入の成果を評価
→事業評価
評価の枠組み (図 8)

ブ：新規の事業や改善した事業を実施したら、その成果を評価する必要があるね。

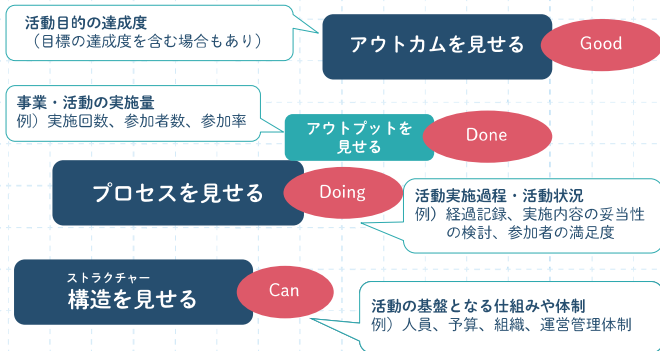
→まず、事業を実施したことによる成果、事業評価はどんな方法で行う？

そう、ドナベディアンは3つの評価の枠組みが頭にうかんだかい？

7. 実施後の成果を評価



図8 評価の枠組み



※評価の枠組み：ドナベディアン¹の医療の質評価モデル（構造・プロセス・アウトカム、Avedis Donabedian's Model of Assessing Quality of Care¹ 1980）にアウトプットを加えた枠組み

ブ：そう、ドナベディアン¹の3つの評価の枠組みが頭にうかんだかい？ 1回目の時にもこの図を出したよね。
アウトカム・プロセス・ストラクチャーの3つにアウトプットをつけた枠組みだった。事業評価は多角的に行うことを学んだよね。先進優良事例を横展開した場合のメリットとしては、もとの評価方法を転用できるということなんだよ。その場合は、四つの枠組みに該当する評価内容が入っているかの点検が必要だね。

7. 実施後の成果を評価



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例導入の成果を評価
→事業評価
評価の枠組み（図8）
先進優良事例の評価方法を転用

ブ：そして今回、先進優良事例を横展開したわけだけど、これがいい感じにできたかどうかについては、どのように評価すればいいと思う？……

7. 実施後の成果を評価



- 1) 実践のポイントは〇〇だった。
先進優良事例導入の成果を評価
 - ➡ 事業評価
評価の枠組み (図 8)
先進優良事例の評価方法を転用
 - ➡ 事業実装の評価
事業実装点検シート (図 9)
その他の指標

ブ：そして今回、先進優良事例を横展開したわけだけど、これがいい感じにできたかどうかについては、どのように評価すればいいと思う？

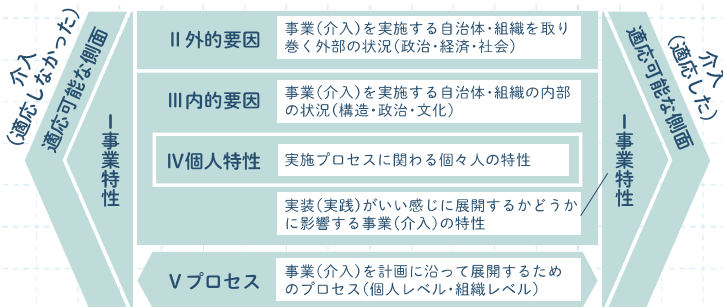
➡ そう、事業実装に焦点をあてた評価が必要と思ったに違いない。

えびトレでは、事業実装点検シートをアンケートに使っているんだけど、これは事業実装の全体を評価できる内容になっているんだ。

7. 実施後の成果を評価



図9 事業実装点検シートの枠組み



※CFIR(実装研究統合枠組み)を転用、項目はCFIRをもとに日本の保健事業用に整えた内容(Okamoto,et.al.2022)

【参考】内富庸介(監修)、梶有貴、島津太一(監訳)

『ひと目でわかる実装科学：がん対策実践家のためのガイド』保健医療福祉における普及と実装科学研究会 2021 [ISBN: 978-4-9911886-1-9]

<https://www.radish-japan.org/resource/isaag/index.html>

ブ：➡そう、事業実装に焦点をあてた評価が必要と思ったに違いない。

えびトレでは、事業実装点検シートをアンケートに使っているんだけど、これは事業実装の全体を評価できる内容になっているんだ。図に示したような枠組みなんだよ。実装科学では、このほかにもたくさん評価指標が開発されているんだ。興味があれば、URLにある「ひと目でわかる実装科学」を読んでみてね。

7. 実施後の成果を評価



2) 実践のイメージ、例えば...

ブ：どうだい、あなた自身の状況に置き換えてイメージできそうかい？
例を出そう。例えば、こんな場合があるんじゃないかな。

7. 実施後の成果を評価



2) 実践のイメージ、例えば...

先進優良事例から評価方法を教えてもらっていたので、それは忠実に使わせていただくことにして、事業実装の点検については、チームで検討し、事業実装点検シートを使うことにした。

その他の指標についても、先日研修を受けた大学の先生に相談してみようということになった！

7. 実施後の成果を評価



事業実装におけるこのパートを
自分の実践に活かすイメージが
持てましたか？

はい

いいえ

た：じゃあ、この質問に、はいかいいえで答えてね。

7. 実施後の成果を評価



事業実装点検シート(IDAS)の関連項目

(太字は特に重要)

IV-23 自己効力感保持	事業遂行への知識・技術・信念保持
IV-25 職業アイデンティティ保持	この職場で力量を発揮することに誇り
V-30 実施・展開	計画に基づいて事業を実施・展開
V-31 振り返りと評価	実施経過の振り返りと評価・改善



れ：ようこそ。あなたはご自身の実践に活かすイメージが持てたんですね。素晴らしいです。

お示した表は、事業実装点検シートの中で、このパートに関連する内容になります。ご一読いただければ幸いです。

いいえ

ご回答をありがとうございます。

まだ、ご自身の実践に活かすイメージを持つには時間がかかりそうですか？

もし可能であれば、えびトレ 1 回目に戻って、復習してみてくださいね。

メッセージ あなたへのエール



ブ：さあ、いよいよラスト、メッセージのコーナーだよ。
た：ワクワク～

メッセージ あなたへのエール



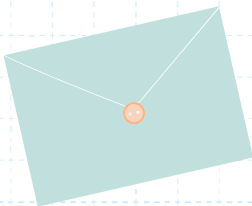
事業実装に取り組むということは...

メッセージ あなたへのエール



事業実装に取り組むということは...

1. ミモザ市の保健師 ライム課長より



ブ：覚えてくれているかな。1回目に登場したミモザ市のライム課長。ミモザ市の事業実装において、頼りになるリーダーだったね。そのライム課長からメッセージが届いたんだ。僕が代読させてもらおうよ。

ライム課長からのメッセージ



ライム課長からのメッセージ

えぴトレにご参加のみなさま、ミモザ市のライムです。シミュレーションを体験してくださりありがとうございます。コース終了にあたり、私から一言お伝えしたいと思い、ペンを取りました。

ライム課長からのメッセージ

私はミモザ市に長年勤務していて、母子にやさしい街だと、自負していました。でも、現場の保健師がケース対応に苦勞し、とても疲弊している様子を目の当たりにして、とてもつらい気持ちになりました。どうして現場がうまく回っていないのだろう？ 何が起きているのだろう？

これは真剣に考えねばと思い、実態の分析から始め、市全体の構想の变革と新規事業の必要性に行きつきました。

ライム課長からのメッセージ

はじめは、ただでさえ事業が多い中、新しいことをしようとするに対してかなり抵抗がありました。市としても削減される一方の予算と人員に苦慮していましたし。。。そこで考えたのは、徹底して効果的かつ効率的な方法で進めるということでした。それが、先進優良事例を横展開することと、エビデンスを見える形にして課の中だけでなく、市長にも応援してもらえる形で進めるんだという課長としての決意につながりました。

ライム課長からのメッセージ

もうひとつ大事にしたことがあります。それは、互いに学び合う風土を職場に作ることでした。この変革のプロセスで、担当する保健師全員に、自分で考え、皆の前でプレゼンするミッションを課して、他のメンバーからのポジティブフィードバックを受ける定例の機会を設けたんです。もっと学習が必要となれば、大学から講師を呼んだり、チームを視察に出したり、そういうマネージは課長の私が行いました。

ライム課長からのメッセージ

そうこうしているうちに、保健師がいきいきしてきました。住民のために、どこをめざして、いつまでに何をすればいいか、その意味がはっきりわかってきたと言うんです。もやもやがエビデンスとともに整理され、話し合いを続けることで、全体の共通認識になったんだなと思いました。その後、新規事業を展開するなかで、お母さんたちからの嬉しい反応が増えてくると、保健師からやりがいの声があがるようになりました。

ライム課長からのメッセージ

みなさま。ここで申し上げたいのは、見える化と対話を大事にしてほしいということです。課題や成果の見える化は、エビデンスを表現すること、対話はそのエビデンスを有効につかうことを実現するものだと思います。事業実装に取り組むということは、エビデンスに基づいて正しく保健師活動を行うこと、行った成果に責任を持つことに他ならないと思います。

ライム課長からのメッセージ

事業実装を学んだみなさまの、ますますのご活躍に期待しています。

いつもどこかで応援していますね。

ミモザ市 ライムより

メッセージ あなたへのエール



事業実装に取り組むということは...

1. ミモザ市の保健師 ライム課長より
2. もとカカオ市の保健師で課長職 れんれんより



ブ：ライム課長からのお手紙でした。

た：ジーンとしたな。。。。

れ：ほんとうね。プリサ君、代読をありがとう。最後に私から、あなたにひとこと応援メッセージをお伝えしたいと思います。



れ：保健師って不思議な仕事ですよ。ポピュレーションが対象で、地域を看護するって、にわかには理解できない仕事です。それに、自分が行ったことがよかったのかどうか、判断するのがとても難しく、達成感を得にくい特性もあります。虐待件数が減ったといった健康アウトカムは、5年10年単位でその推移を見ての評価になりますもんね。看護するって、にわかには理解できない仕事です。それに、自分が行ったことがよかったのかどうか、判断するのがとても難しく、達成感を得にくい特性もあります。虐待件数が減ったといった健康アウトカムは、5年10年単位でその推移を見ての評価になりますもんね。



れ：私は、だからこそ、保健師は、エビデンスに基づいて活動することが大事だと思います。エビデンスとは、どこかの実験で分かったことというよりは、その地域の実態や、その時その場の現状に合う、理にかなう根拠なのだと思います。事業実装の展開は、エビデンスに基づく活動の土台となるものです。成果が出れば自信になります。それを世間に認められれば誇りが生まれます。



れ：このコースが、あなたの自信と誇りを育むことに、少しでもお役に立てたとしたら、こんな嬉しいことはありません。どうぞ、こころからだをお大事に、ますますご活躍ください。ライム課長と同様に、私も、いつでもどこでも、あなたを応援しています。

メッセージ あなたへのエール



プ：僕も、いつでも、どこかで、あなたを応援しているよ。コース終了、おめでとう。

コース修了、おめでとう

